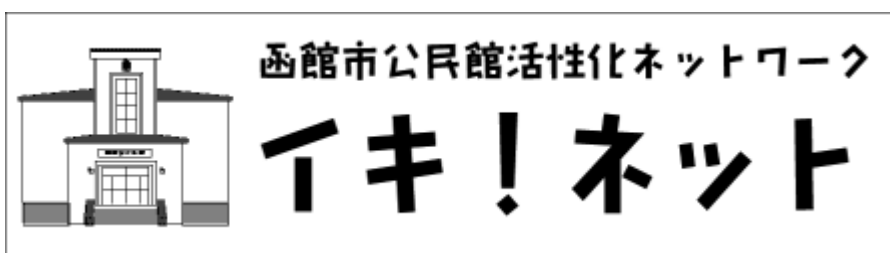


函館市公民館を改装して 音楽文化拠点とする要望



平成19年3月1日



要望の骨子

- 函館の急速な音楽文化振興に対してホールが追いついておらず、頭打ちになろうとしている。
- 新ホール建設が中長期的望まれるが、緊急の対策として、早急に、音楽専用小ホールを確保する必要がある。
- 函館市公民館は、かつては音楽ホールとして使用されていたが、老朽化等の問題があり、現在はコンサートホールとしてはほとんど使用されていない。
- この函館市公民館に必要な改装（リノベーション）をして、音楽専用小ホールとして、音楽文化発信の拠点として活用出来るようにして欲しい。
- これにより、**歴史的建造物という地域の個性を生かした文化芸術の創造、函館在住演奏家、すなわち市民が主役の文化芸術の振興、そして、西部地区、ひいては函館全体の文化芸術を活かしたまちづくり**が実現する。

1 背景

平成10年に函館市芸術ホールが竣工し、函館のクラシック音楽を中心とする音楽文化に関する施設環境は飛躍的に向上しました。これに伴い、函館在住演奏家による音楽活動が活発化しています《事例1》。函館の音楽文化状況に共感し、全国的に活躍している演奏家が移住してくる事例も出ています《事例2》。上質の音楽ホールができることにより、函館在住演奏家の技術が上がり、またコンサートの観客数が増え、音楽文化が発展したのです。その活性化の主役は函館在住演奏家であり、**市民が主役の文化芸術の振興**の実践例と言えます。

一方、財団法人函館市文化・スポーツ振興財団により、招聘演奏家によるコンサートも急増しており、80万都市で、このような頻度で室内楽演奏会が開催される例は希です。クラシック音楽を核とした**文化芸術を活かしたまちづくり**ができる基盤があります。

このような函館の音楽文化振興に伴い、芸術ホールの需要が増大し《図1》、市内の演奏家のコンサート開催が困難になっています。希望日が重なるため抽選が恒常的に行われています。函館音楽協会会員へのアンケート結果《資料1》からも、希望通りに予約が取れない、取れないことが多くなってきたと回答しています。このような状況を放置すると、ホールの不足が原因で、活発化した函館の音楽文化の発展が頭打ちになる懸念があります。

《事例1》 函館在住演奏家による演奏会定期開催事例

函館音楽協会主催演奏会

函館のクラシック音楽家による協会。会員132名。年5回の演奏会を開催している。1936年創立。2006年に創立70周年記念事業を開催

クレアシオン演奏会

1994年より年5回 市内演奏家による自主公演をカフェペルラで開催。既に50回の演奏会を開催

スプリングコンサート

財団法人函館市文化・スポーツ振興財団が主催する函館在住演奏家のコンサート。2006年より年3回開催。

公民館マチネ

函館市公民館の再生活活性化を志す函館の一流クラシック音楽家のボランティア出演により、函館市公民館で定期的に安価でコンサートを提供。2007年2月18日に第1回を開催。2～3ヶ月ごとに定期的に開催予定。

その他、演奏家が個人で不定期に演奏活動を行う例も増えている



函館音楽協会70周年記念演奏会

芸術ホールに利用が集中する大きな理由は、クラシック音楽の演奏会に使用できる座席数 200～300 人の小ホールが無いからです。500 席を越える演奏会会場は、招聘演奏家の演奏会や記念演奏会などには良い大きさですが、函館在住演奏家の演奏会には大きすぎます。函館音楽協会会員へのアンケート結果《資料1》によれば、過半数が 200～300 人の小ホールを要望しています。市内には小ホールがいくつかありますが《表1》、種々の理由でクラシック音楽の演奏会には使用しづらい状況にあります。そのため、函館在住演奏家は芸術ホールを使用する以外の選択肢がなく、芸術ホールに予約が集中しているのだと考えられます。**市民が主役の文化芸術の振興**を推進するためには、函館在住演奏家の演奏活動がしやすい、小ホールを整備する必要があります。

市内の小ホールを整備するにあたり、例えば、市民会館大規模改装／移築の際に音楽専用小ホールを設置する等によって新築する事が望まれますが、その実現・供用には長い年月がかかることと予想されます。一方、ホール不足の現状は解消される見込みがありません。既存の建物を改装するなどして、早急に小ホールを整備することが求められます。

《事例2》函館に移住してきた演奏家の事例

チェンバロ奏者 森 洋子氏
～プロフィール～

福岡出身。愛知県立芸術大学音楽学部および大学院（ピアノ科）を経て、桐朋学園大学研究科（古楽器科）修了。1991年、Southeastern Historical Keyboard Society(米国)主催のチェンバロコンクールにて第1位受賞。1993年第7回＜古楽コンクール山梨＞にて第3位を受賞。他多数受賞。1994年より国立音楽大学非常勤講師。2006年より函館に本拠を移して活動。

'94年より国立音楽大学非常勤講師。

函館には'98年より毎年、通算で15回ほど招かれていたが、'06年春より本拠を移しての活動。

図1 函館市芸術ホールの利用率

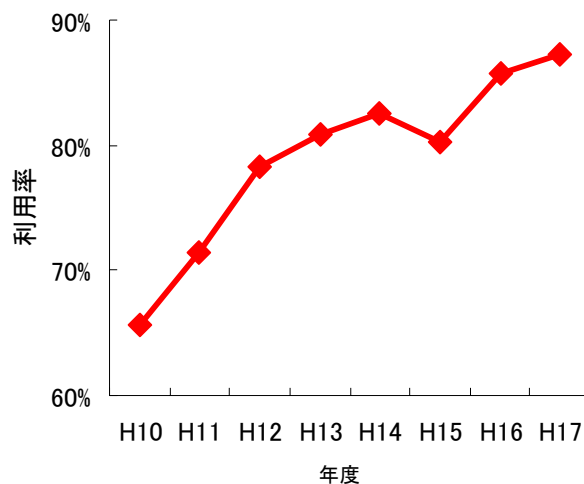


表1 市内の小ホールとその音響について

ホール名	公営 私営	客席数	駐車場	音響	遮音性	反響板	座席 傾斜	ピアノ
市民会館小ホール	公営	約 300	あり	悪い	普通	なし	なし	ヤマハ
芸術ホールリハーサル室	公営	約 70	あり	劣悪	良い	なし	なし	ヤマハ
金森ホール	私営	約 200	あり	普通	良い	あり	なし	ヤマハ
クレモナホール	私営	160	あり	普通	劣悪	なし	あり	ヤマハ
函館市公民館	公営	346	なし	良い	悪い	なし	あり	スタイン ウェイ

※ 音響、遮音性の評価は函館在住演奏家からの聞き取りによる

2 函館市公民館に着目する理由

函館市公民館は平成8年に函館青年会館として供用されて以来、函館の中心的なホールとして永年使用されてきました《資料2》。過去に足を運んだ市民も多く、市民の思い出が詰まっているホールです。

このホールは、観客数が346席と函館在住演奏家が使用するにはちょうど良い規模です。天井が高く、一人あたりの空間体積が確保されており、また、天井やステージには自然な反響を作るとされる漆喰が使用されており、良い音響を得る基盤があります。

何より、歴史的建造物の風格《写真1》や西部地区の町並みがクラシック音楽の演奏会とマッチします。これは新築、あるいは都市部に建設されるには無い特徴です。函館市では、既に旧西警察署と旧末広分庁舎のリノベーションにより歴史的建造物を活用していますが、このような歴史的建造物の活用は、函館の固有の風土と歴史によって得られた物であり、他の地域に真似のできない個性です。

函館市公民館は、**地域の個性を生かした文化芸術の創造**を実現する貴重な基盤です。



写真1 開館当時の函館市公民館(函館市中央図書館所蔵)

3 函館市公民館に改装を施す理由

函館市公民館はどのように、音楽用小ホールとして活用できる基盤を持っていますが、種々の問題があり、現状では演奏会にはほとんど利用されていません。函館音楽協会会員へのアンケート結果《資料1》によれば、38%の回答者が「利用したくない」「出来れば利用したくない」と回答しています。

その主な理由は、駐車場がない事、空調・暖房施設が音楽ホール用ではなく、騒音がひどい事、トイレが汚く少ない、ホール内音響に問題（遮音性・残響、反響板がない）、バリアフリーではない、グランドピアノが古い、椅子が悪い事、等々、様々です。

函館市公民館活性化ネットワーク（イキ！ネット）が主催する、コンサートシリーズ「公民館マチネ」では、近隣の飲食店に協力を得て、ランチを予約した人が演奏会の間、駐車場を利用させてもらう方法で、35台分の駐車場を確保しました《事例3》。このように利用者の工夫によって解決できることもあります。ホール設備に対する不満に対しては、対処にも限界があります。

函館音楽協会会員へのアンケート結果《資料1》によれば、回答者全員が、改修が施されれば利用したいと答えています。

事例3 公民館マチネでの駐車場確保事例

マチネランチはいかが？ ～お車でいらっしゃる方へ～

御予約のうえ、お店でランチをいただくと、
コンサート中も駐車場を使わせていただけます。

1. 予約する 直接各お店に前日正午までに御予約。
「マチネランチ」とご用命下さい。
2. 駐める 御来店。車をお店の駐車場に駐めます。
3. 食べる お食事。マチネランチ代のご精算。
4. 聴く 歩いて会場へ。マチネを心置きなく鑑賞。
5. 帰る お店に車を取りに行き、御帰宅。

※お車でお越しでない方も、ランチのご予約はOKです。
※マチネランチの料金にコンサートチケット代は
含まれておりません。

御協力店

★ホテル函館山
元町19番1号（公民館斜め向かい） 予約 0138-23-7237
駐車場限定10台
＜メニュー例＞
五日焼きそば（中華あんかけ・珈琲付）735円
生姜焼き定食（いが刺し・小鉢・茶碗蒸し・珈琲付）788円

★カフェ フォルテ 元町
元町20番1号（公民館向かい） 予約 0138-26-0102
駐車場限定15台
＜メニュー例＞
焼きうどん（サラダ付）578円 プランチセット 683円
ケーキセット 680円 などメニュー豊富

★新鮮喰味 沙羅の月
青柳町9番23号（護国神社隣） 予約 0138-22-8022
駐車場限定10台（12:30までの御来店をお薦めします）
＜メニュー例＞
花かご弁当（刺身、天ぷら等7種・デザート・珈琲付）1280円
釜飯ランチ（はちま・山菜・かに）850円～980円

公民館マチネフライヤーより

4 函館市公民館の改装方針

改装を実施する際は、歴史的建造物である現状の函館市公民館を最大限活用しつつ、音楽文化にふさわしい施設にするべきでしょう。具体的内容は、音楽関係者、学識経験者、建築関係者、音響学関係者による委員会を作って、検討することが望めます。地下部分や附属棟、楽屋などの改装も望めます、予算に応じて複数年にわたって改修を実施する事も考えられます。

演劇や講演会等に適したホール音響は、クラシック音楽用のホール音響とは対極をなす物であり、決して両立しません。実際に、函館市芸術ホールで演劇を行うときは、職員総出で吸音幕を壁に垂らすなどして対処していますが、演劇関係者からの苦情が絶えません。

函館市公民館も、音楽専用に目的を絞ることが重要です。利用者を限定しているように感じられるかもしれませんが、限られた予算で一流の施設を作るためには必要な決断です。

5 改装後の函館市公民館の運用

現状では公民館法にもとづいた活動に使用法が限定されますが、生涯学習活動と音楽文化交流発信を行うために、「文化交流センター」等と位置づけ、生涯学習事業は継続しながら、より自由に文化交流発信が出来るような運用方法も検討すると良いでしょう。その元で、特に函館在住演奏家を育成しその活動拠点として利用しやすい配慮が望めます。

6 函館市公民館の改装による直接的効果と波及効果

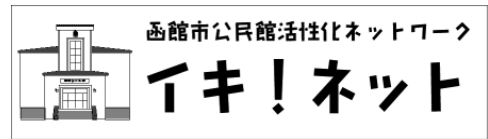
このように、函館市公民館を改修して音楽ホールとして活用出来るようにすることにより、函館市固有の歴史的建造物の活用を文化活動に利用した**地域の個性を生かした文化芸術の創造**を実現することが出来ます。

そこで、行われる演奏会により、函館在住演奏家による音楽文化の振興、すなわち**市民が主役の文化芸術の振興**が見込まれます。

さらに、函館在住演奏家の大半は女性であることから、女性の活躍の場を作ることになります。また、国際水産海洋都市構想や函館への移住促進活動に伴って期待される移住者の要求に足る質の高い文化を提供・醸成する基盤にもなります。函館市公民館を改修し音楽文化拠点として活用することは、西部地区、ひいては函館全体の**文化芸術を活かしたまちづくり**に直結します。

2006 年 8 月 13 日

函館音楽協会会員に対するアンケート結果概要



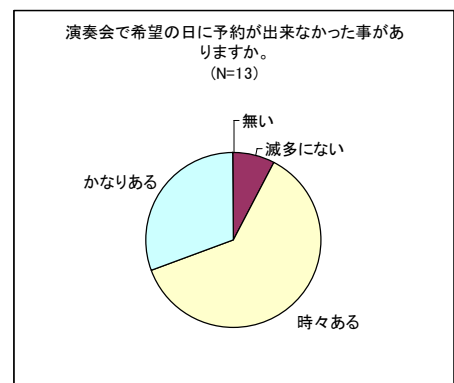
イキ！ネットでは、函館音楽協会会員へ協力を求め、協力の得られた13名の方にアンケートを実施しました。

アンケートは6月20日～7月10日に実施しました。アンケート用紙は郵送し、郵送またはファックスにて回答を得ました。ご回答頂いた方々、またご協力頂きました函館音楽協会に感謝します。

結果の概要を以下に記載します。

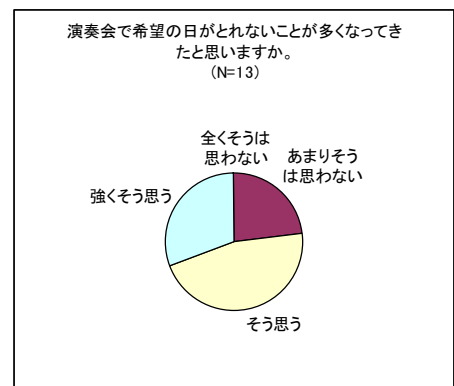
Q 函館での演奏会会場一般について、演奏会で希望の日に予約が出来なかった事がありますか。

A 「かなりある」と答えた方が 31%。「時々ある」を含めると 92%の人が、演奏会場の予約が取りにくいと感じています。



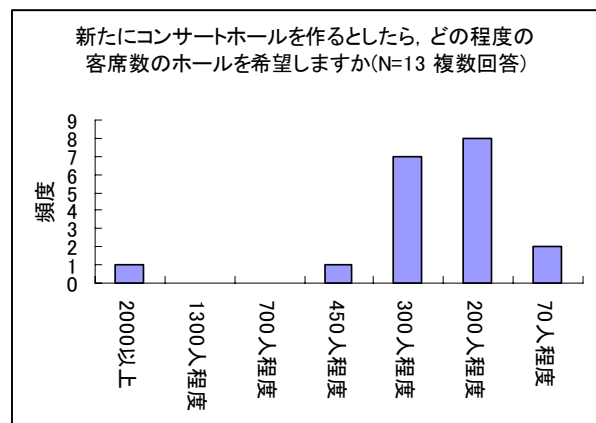
Q 函館での演奏会会場一般について、演奏会で希望の日がとれないことが多くなってきていると思いますか。

A 「そう思う」と回答した人が最も多く 46%を占めました。「強くそう思う」を含めると 77%の人が、予約が益々取れにくくなってきていると感じています。



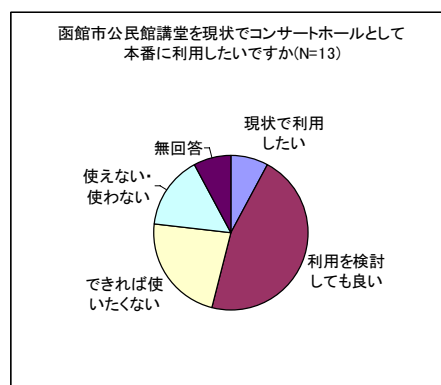
Q 新たにコンサートホールを作るとしたら、どの程度の客席数のホールを希望しますか(複数回答)

A 200人～300人程度の規模のコンサートホールが必要だと感じている人が多数を占めました。



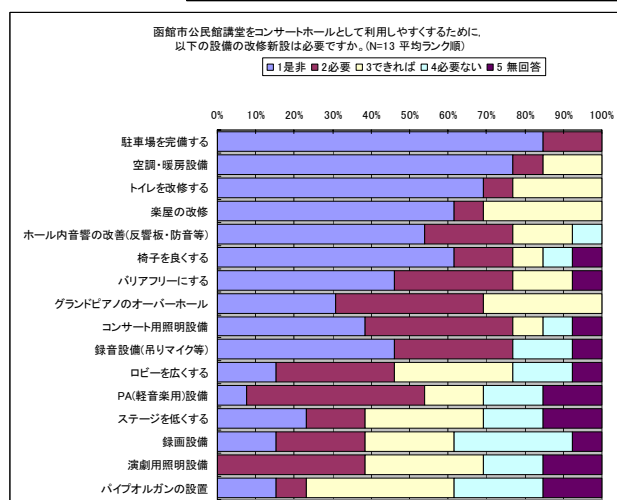
Q 函館市公民館講堂を現状でコンサートホールとして本番に利用したいですか

A 「利用したい」、「利用を検討しても良い」と考えている人が54%を占めますが、「できれば使いたくない」「使えない・使わない」と回答した人が38%も居ます。



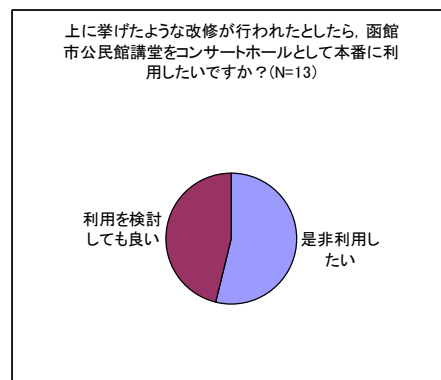
Q 函館市公民館講堂をコンサートホールとして利用しやすくするために、以下の設備の改修新設は必要ですか。

A 駐車場の整備を要望する声が最も高く、85%の人が「是非」と答えています。次いで、空調・暖房の設備、トイレの改修、楽屋の改修、ホール内音響の改善(反響板・防音等)、椅子を良くする、バリアフリーにする、グランドピアノのオーバーホールについては、新品に買い換えた方が良いという意見がある一方、現状のピアノは発表会には充分という意見もあります。



Q 上に挙げたような改修が行われたとしたら、函館市公民館講堂をコンサートホールとして本番に利用したいですか？

A 現状では、「できれば使いたくない」「使えない・使わない」と回答した人が38%もいましたが、改修したら、全員が、「是非利用したい」、または「利用を検討しても良い」と回答しています。



自由回答として、以下のような回答がありました。

- 新しいホールを創るよりも公民館を改修して使えるようにして欲しいとは常々思っていた。
- 舞台袖が上手と下手がつながって行き来が出来るようになるのと、客席の椅子がもっと良くなるだけでもかなり使い勝手が良くなる。
- 公民館は良いホールと思う。是非きれいに改修して欲しい。
- グランドピアノは市民会館大ホールのお古だそうです、発表会としては申し分ない。駐車場は絶対欲しい。アンティークで非常に良い雰囲気だと思います。存続して欲しい。
- 楽屋からステージへの搬入などの点で不便。響きはよい。
- 公民館のレトロな雰囲気、客席から演奏者を見たとき額にはめておきたいような美しさが、好き。その辺を残しつつ改修されると嬉しい。公民館が使えない理由は駐車場。近代的に設備を整えるのではなく、あのホールに劇場に行ってる生の音楽を聴きたいと思わせる空間を希望。
- できるだけ早い実現を！
- 現在使用されているピアノはかなり年数も経っており、新品にした方が良いと思い。ホールの床も木製の明るい色のものがよい。

資料2 函館市公民館沿革

- ・ 昭和5年9月13日、令旨奉戴10周年を記念して開催された函館市聯合青年団大会で集会の場所として「青年会館」建設の気運が盛り上がり、10ヶ年計画で募金活動を行ったが、実績が上がらない状態が続いた。
- ・ その苦勞が昭和7年4月初めに発行された「函館毎日新聞」に掲載され関係者が苦勞していることを知り、次代を担う青年の活躍に関心を持つ篤志家石館友作から建設敷地約400坪(1,320m²)、工事費5万1千円、土蔵1棟、木造家屋1棟、の寄付の申し入れがあった。(合計100,000円)
- ・ 設計・監督を函館市建築係、工事施工を瀬崎組等で昭和7年9月27日建設工事に着手し、昭和8年10月31日完成したが、昭和9年3月21日の函館市の大半を焦土化した未曾有の大火で庁舎を焼失した函館地方裁判所・同区裁判所が一時、庁舎として使用した。
- ・ 昭和13年9月、裁判所移転後、修理完成し11月22日に落成開館式を挙行し名実共に青年の殿堂としてその進展に寄与してきたが、終戦により進駐してきた米軍の施設として使用された。
- ・ 昭和22年1月、公民館設置準備委員会が開かれ、いろいろ審議されたが、青年会館を転用することに決定した。
- ・ 昭和22年5月3日、函館市公民館として開館した。
- ・ 昭和32年5月27日開催の公民館運営審議会で、個人が愛用した洋間（現、別館会議室）を”石館ホール”(24.3m²)と名付け大壁鏡、ペーチカの暖房、天井のシャンデリア、など調度や装飾を大切に保存する一方、故人の写真や愛用の硯、机、椅子、花瓶等も飾り、故人の遺徳をしのび長く顕彰する事を決めた。(北海道新聞、昭和32年5月29日付け、新聞掲載記事より抜粋)
- ・ 昭和53年5月2日、石館久三（寄付金持参者 石館とみ）から以前見学した際、修理をするところが見受けられるので、その修理費の一部に役立てて欲しい旨の申し入れとともに函館市公民館整備費として100万円の指定寄付を受けた。
- ・ 函館市公民館”石館ホール”改修工事として、壁・天井改修・床改修等の工事を行った(昭和53年12月17日、完成)

(函館市公民館資料)

函館市公民館活性化ネットワーク イキ！ネット 第1回勉強会

公民館を探検しよう

開催主旨

青柳町にある函館市公民館は、歴史的建造物・西部地区の文化活動の拠点として、規模・立地・雰囲気等において様々な特徴があり、脚光を浴びつつあります。特に、函館の音楽文化振興に伴い、市内演奏家が演奏会を開催することができる音楽ホールが不足している中、コンサートホールとして利用したいという希望が増えています。しかし、設計・老朽化・設備等において問題もあり、現状では演奏会には使いにくい状況です。この勉強会では、函館市公民館をじっくりと見学し、今後、函館市公民館を活性化させるためにはどうしたらよいのかについて、興味のある方々にお集まり頂き、皆さんとともに考えたいと思います。

日時 平成18年5月21日(日) 14:30～16:30

場所 函館市公民館 講堂

040-0073 函館市青柳町 12-17 護国寺坂上 駐車場なし

TEL 0138-22-3320 FAX 0138-22-8196

参加費 無料

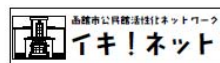
内容

公民館見学会(協力: 函館市公民館)

講堂音響性能体験

プレゼンテーション「公民館活性化のニーズとプラン」

総合討論





カルチャー

ほっかいどう

築73年の公民館 改修し再生を

昭和8(1933)年に建設され、73年の歴史がある函館市公民館を、音楽演奏の小ホールとしてもっと活用しようと、市内のクラシック演奏家らが改修の実現に向けて動き始めた。歴史的建物に新たな息を吹き込み、再生をめざす試みだ。

(函館支局・泉 賢司)

函館 演奏家ら勉強会



歴史を感じさせる函館市公民館の講堂。同市青柳町で

「ホール不足」で注目

活動を始めたのは、函館音楽協会の副幹事長で、フルート奏者の松石隆・北大助教授らがつくる「函館市公民館活性化ネットワーク(イキネット)」。クラシックの演奏者や愛好家らに、街並み保存や活用グループのメンバーも加わった26人で、21日に公民館で勉強会を開いた。

内壁にじっくり

公民館は歴史的建造物の多い函館山のふもと、青柳町の坂道にある。鉄筋コンクリート一部3階建てで延べ1267平方メートル。1、2階計34

6席を備えた講堂がある。

戦前、青年団活動の拠点として計画され、函館貯蓄銀行頭取などをして

実業家・石館友作氏が市に10万円相当の私財を寄付して完成した。戦後は公民館として、市民の文化活動などに使われてきた。小中学生のころ、発表会をした思い出を持つ市民も多い。

天井が高く、内壁にじっくりと木が使われている。元パイオニア社員で音響技術の開発にも携わっていた市内在住の加藤敏さんは、「小編成の演奏会などに向いているのではないか」と話す。

財政状況厳しく

同市内には1370席の市民会館と、8年前に開館した712席(音楽舞台使用時)の芸術ホールなどの音楽ホールがある。だが、市民が身近な発表会場利用できる芸術ホールは人気が高く、なかなか利用できない。

松石さんらが、公民館に目を向けた背景にはこうした市内の「ホール事情」がある。

同公民館はこれまでも音楽会に利用されてきたが、施設が古く、外から車の音が聞こえてきたり、中では空調音がしたりと問題も多い。

充実したホールにするには改修が必要だが、市教委管理課は「現在の財政状況では改修の財源を引き出すのは難しい」と話す。

松石さんらは市民向け体験コンサートや、市内の音楽家らに希望するホールについてのアンケートなどを計画している。

「市民の音楽活動を、函館ならではの歴史あるホールで花開かせたい」といい、市教委などにも要望していく。

聞 (フチリ)

2006年(平成18年)6月12日(月曜日)

函

館



市公民館 音楽ホールに活用を

音響素晴らしい

「函館で会結成へ 改修も目指す」

函館市公民館(同市青柳町)をこれまで以上にコンサート向けの小ホールとして活用しようと、函館のクラシック演奏家ら市民有志が「函館市公民館活性化ネットワーク」を近く「イキノネット」を近く結成する。市民向けのコンサートや市内の音楽家が、活動に取り組むことに対するアンケートを行うを決めた。

(杉山育子) 好家、町並み保存に取り



市民有志がコンサートホールへの改修を目指し、活動を始めた函館市公民館

函館市内の主なコンサート会場には函館市公民館(湯川町一)や函館市芸術ホール(五稜郭町)などがあるが、週末を中心に演奏会やイベントなどが集中し、予約が難しい状況という。函館市公民館の講堂をレッスンに利用したフルート奏者から「内壁にしっかりと音響が利用しているため音響が素晴らしい。改修すればコンサートホールとして利用できる」とアドバイスを受ける。五月下旬に演奏家や愛好家、町並み保存に取り

組む市民団体のメンバーら二十一人が参加して第一回の勉強会を開催。公民館を見学し、音響を確かめたり、今後の方向性について意見を交わした。

今月中にも函館音楽協会を通じて、同協会の会員百五十人に、「コンサートホールは十分」なとホールのニーズに関するアンケートを実施する。また七月末には同公民館で、音響を確かめ、呼び掛け人で函館在住のフルート奏者、松石隆

さんは「公民館をホールにできれば、ホール不足の解消につながる。西部地区の文化の拠点としても期待できる」と話す。

一方、函館市教委は「利用増は図りたいが、財政状況を考えると厳しいのが実情」とする。

同公民館は一九三三年(昭和八年)、函館の実業家、石館友作氏が十萬円の浄財を募り、函館青年会館として建設。その後、函館市に寄贈された。鉄筋コンクリート三階建て。講堂は三百四十六席がある。

2006年(平成18年)7月26日(水曜日)

北海道新聞(夕刊)

北海道新聞

(第3種郵便物認可)

音響の素晴らしさ

30日、コンサート第1弾

た。三十日のコンサートは、活用に取り組み「グループアイギスネット」や、函館音楽協会が開く。一部構成で、いずれも国立音大講師で今年五月に函館に移住したチェンバロ奏者の森洋子さんが担当する。一部は午前十時から体験型のイベント。チェンバロでピアノ曲を弾き、歴史や仕組みを知る。個人、グループいずれの申し込みも可能で、一グループ当たり三十分のセッションを行う。四、五グループを募集する。受講料は小学生以下が千円、中学生以上が二千円。見学は五百円。また午後三時からの

耳で確かめて！

チェンバロ体験も

一九三三年に建設された同公民館は、内屋にしつこく利用しているため、音響がよいという。しかし、主なコンサート会場としては五稜郭町の市芸術ホールや湯川町の市民会館が使われており、市内のクラシック演奏家や市民有志が公民館の活用を呼び掛けてき

函館市公民館(函館市青柳町)をこれまで以上にコンサート向けに活用しようと取り組んでいる函館のクラシック演奏家らは、活動の第一弾となるイベントとして「コンサートチェンバロの庭くまろ」を三十日に同公民館で開催。公民館の音響の良さを多くの人に知ってもらいたい。だ。(杉山亨子)

有志と音楽協会企画

一部は森さんによるコンサートが行われる。小学生以下千円、中学生以上二千円。チケットはヤマハミュージック北海道函館店 ☎011-338・521・2963 で扱っている。問い合わせは拜庭 ☎070・5081・4171へ。

函館市公民館

1 面

朝 日 新 聞 H O T

目標は3年後のクリスマス。 函館市公民館活性化ネットワークイキネット

昭和8年に青柳町に建築され、現在、講座や会議、研修やグループ活動などで使われている函館市公民館を、音楽ホールとしても使えるようにしたい。そんな願いを込めて活動している「函館市公民館活性化ネットワーク イキネット」。その一貫として7月末に行われた、チェンバロ演奏会に行ってきました。

函館市公民館は音楽ホールとしても使える素質を秘めている

「イキネット」が活動を始めたのは今年の春のこと。

「札幌在住の僕のフルートの先生が公民館に来た時に、天井の高さや漆喰の壁が音響にいい。デザインも素敵だし、改装して音楽ホールに使えたらいいのにな」と言ったのがきっかけです」と話すのは、「イキネット」の代表を務める松石隆さん。



異国情緒漂う元町界隈の街並みにしっくりと馴染んでいる、モダンな様相の函館市公民館。入り口にはステンドグラスが施されています。昭和8年建築。



▲「イキネット」を立ち上げた松石隆さん(右)とチェンバリストの森洋子さん(左)。「会場に配ったアンケート」の内容が楽しみです!」。



▲「こうして音楽ホールとしても使ってもらえるように、機能が広がってほしいですね」と語る、函館市公民館の機務部長。



▶「松石さんに声をかけてもらい、飛んできました!」と、加藤齊さん・敬さん兄弟。キイの収録システムは自作というからスゴい!縁の下の力持ちです。

函館は10年前に函館市芸術ホールができて以来、クラシック熱が高まるばかりで、人口の割に音楽家も多いそう。おかいてばホールはいつも予約でいっぱい。市内の演奏家たちが、思うように演奏会を開けないのが現状

です。そんな中、もしこの公民館が音楽ホールとしての役割も果たせば、函館のクラシックシーンはいっそうの広がりをみせ、さらに歴史的建造物の維持、活用、西部地区の活性化にも繋がります。「一石二鳥ならぬ一石三鳥だなんて思っています」。

その旨を市民活動をしている人物に相談してみたいところ、市民活動として発展させてみては、というアドバイスをもらい、実行に移すことに。今のところ団体としての規定はなく、自由に誰でも参加できるようにブログを立ち上げ、活動を開始しました。

の勉強会「公民館を探索しよう」。ブログや西部地区活性化に関係する団体を通して告知し、興味のある人たちが公民館に集まって中を見学。松石さんがフルートを吹いて、実際に音を聞かせたり、歴史を学んだり。その集まった約26名の中にいたのが、「イキネット」の第2回目のイベント「チェンバロの庭へようこそ」を行った、チェンバリストの森洋子さんです。



▲「チェンバロに触れることでバロック時代の様子を理解し、バロック音楽に親しんでいただければ」と、森さん。曲の合間には、チェンバロや曲について、簡単にわかりやすく、お勉強感のある話をしてくれました。

森さんは、長らく東京で活躍されていたチェンバリストですが、この春、函館に移住。「勉強会で、チェンバロと公民館の相性がいいような気がしたんです。そこで、市民が公民館に足を運んでもらえる機会づくりと、チェンバロを知っていただく意味を込めて、今回、講座と演奏会をさせてもらいました」と、森さん。

午前中の講座には、ピアノを習っている人を中心に、子供から大人までたくさんの方が集まり、いつもはピアノで弾くバロックの作品を、本来の楽器であるチェンバロで練習。午後の演奏会では森さんが、バツハの「インヴェンション」など8曲を披露しました。



▲午前中に行われた講座「公民館でチェンバロを弾こう」の様子。「メヌエットは踊りの曲」一拍目は深く長く、二拍目は軽やかに、という森さんのレクチャーを元に、懸命に表現力しようとする子供たちが印象的でした。

「2009年12月24日にリニューアルオープンするのが目標です!」。

こうしたネットワークでイベントを盛り上げ、さらにそのイベントを通して生の市民の声を拾おうと、来場者にはアンケートを配布。「やっぱり市民の声を集めることが再生への近道」だと、函館音楽協会のメンバー130名にもアンケートを配布したほか、ブログでの意見や議論も待っています。演奏家からは「設備が整えばぜひ演奏会をしたい」という声が続々と届いているとか。



3年後のクリスマスの予定は「おしやれをして公民館の演奏会に行く」なんていかがですか?そのために、みなさんもブログをチェック!

イキネット
http://hokkaido.kan.seesaa.net/
森洋子
http://blog.livedoor.jp/moriyoko1/

北海道新聞（夕刊） 2007年（平成19年）1月30日（火曜日）

公民館改修演奏会で後押し

函館の音楽家ら「イキ！ ネット」18日初の昼公演

公民館マチネのPRチラシを手にする「イキ！ ネット」の松石代表



（昭和八年）完成の市緒ある建物。三百四十六席の講堂は音響が良く、演奏家に好評だが、建物は老朽化し、遮音性が悪い、大きな駐車場がないなどの問題がある。

同ネットは昨年、「市内では音楽ホールが足りないと、同館の活用促進を目指して旗揚げ。改修実現に向けて、「公民館マチネ」では出演者と聴衆に寒屋の使い勝手や音響効果への評価などをアンケートする考え。

さらに駐車場不足を補うため、「カフェオールの元町」（元町）なら同館周辺の飲食店三店とタ

イッパツ。三店でランチを予約した客は演奏会の間、各店の駐車場を利用できるようにした。

フルト奏者の松石隆・同ネット代表は「早急にホールを整備しないと地元の演奏家の活動は頭打ちになってしまう。演奏家や聴衆の生の声を後押しに、市に改修を求めたい」と話している。

演奏会は午後二時半開場、午後三時開演。入場料千円（ランチ料金は別）。チケットはやまアベニエー五機（本町）などで販売中。問い合わせはコンサート事務局 090・1389・2813へ。

定期化へ「良さを伝えたい」

マチネはフランス語で「屋の公衆」の意味。今回は藤井さん（チェンバロ）、伊藤聖希さん（ピアノ）ら、函館ではトップレベルの演奏家六人が出演し、リストの「カンパネラ」、ウエーグスターの「カルメン序曲」など親しみやすい曲を演奏する。

市公民館は一九三三年



函館市公民館の講堂

＝昨年1月のジャズコンサート

函館市内の音楽家らでつくる「函館市公民館活性化ネットワーク（イキ！ ネット）」は二十八日、市公民館（青柳町二）でクラシック音楽の演奏会「公民館マチネ」を初開催する。トトロな音響効果、音響効果にも優れているとされる同公民館の良さを市民に実感してもらい、音楽ホールとして今以上に活用するための改修を市に促す構え。今後も二、三カ月おきに開く。

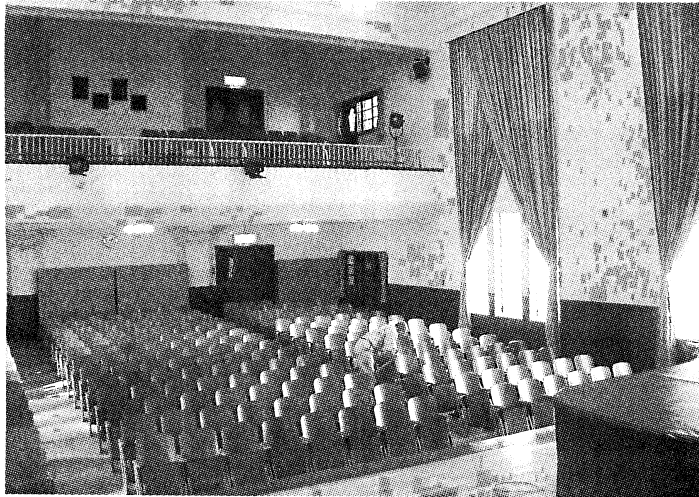
（中川久介）

函館



市公民館 改修を

18日にコンサート 気運盛り上げる



クラシックコンサートが開かれる函館市公民館講堂

函館市公民館を音楽ホールに。市内の音楽家や建築家でつくる函館市公民館活性化ネットワーク「イキネット」(松石隆代表)は18日午後2時から、市公民館(青柳町12)でクラシック演奏会「公民館マチネ」を開く。同団体は「昭和」の趣ある同公民館を市民会館や市芸術ホールに次ぐ音楽ホールとして活用することを市民にアピール。長く使えるよう、コンサートでは出演者と聴衆に講堂の利便性や音響効果などについてアンケートを行い、公民館の現状を市に訴え、改修にこぎ着けたい意向だ。(佐々木 司)

地元演奏家、音楽文化の衰退危ぐ

市公民館は1933(昭和8)年に完成。漆喰(しっくい)壁で落ち着いた雰囲気。講堂は全346席。音響が良いと演奏家に好評だが毎年、修繕が必要になるなど老朽化が進んでいる。適音性の悪さや駐車場がないなどの課題も多い。

98年の市芸術ホール(五稜郭町37)完成以降、地元演奏家の活動が活発化。同ホールの予約がなかなか取れない状況となった。松石代表は「演奏活動ができれば、音楽文化が衰退してしまう」と危機感を強めて昨年、音楽家や建築家ら10人で「公民館の活用促進を」と同団体を発足させた。「マチネ」とはフランス語で「昼の公演」の意味。コンサートでは、指折りのメンバーが出演する。チェンバロ奏者の森洋子さん、ピアノの畑中一映さん、畑中佳子さん、伊藤亜希子さん、フルートに松石隆さん、クラリネットに岩平尚子さんと豪華な顔触れだ。公民館はかつて函館の音楽活動の拠点で、「幼稚園」の講堂でピアノを演奏したことがありますが(伊藤さん)と地

元演奏家にとっても思い入れがある。また、客席数や2階建ての造りが「室内楽など中小規模コンサートにぴったり」と松石代表さん。「このままでは地元演奏家の活動が鈍ってしまう。市民の生の声を市に伝え、改修を求めたい」と話している。今後とも、3カ月置きに演奏会を開く予定で、第2回は4月8日进行予定している。

◇ 駐車場不足を補うため「カフェフォルテ元町」(元町20)、「ホテル函館

山」(同19)、「新鮮喰味場」(同2)時間開演。入場料1000円(ランチは別料金)。チケットはカフェやまじょう(元町30)などで販売中。問い合わせは事務局 ☎090・1389・2813。

(種郵便物認可)

函 館 新 聞

107214



74年前に建てられた函館市公民館＝同市青柳町で

歴史的公民館 音楽ホールに

函館の市民グループ

18日にクラシック演奏会

篤志家の寄付で函館山のふもとに建設された「築74年」の函館市公民館を、音楽ホールとして活用しようと活動している同公民館活性化ネットワーク「イキーネット」(代表・松石隆・北大助教授)が、18日に同公民館で第1回のクラシック演奏会「公民館マチネ」を開く。

「マチネ」はフランス

語で昼公演の意味。フルート奏者で函館音楽協会の副幹事長も務める松石さんら音楽家と、街づくりグループのメンバーらが、勉強会などを通じて音楽ホールへの再生に取り組んできた。

公民館は昭和8(1933)年の建設。地元銀行の頭取などを務めた石館友作氏が当時の金で10万円相当の私財を寄付し、青年団活動の拠点として建設された。戦後は、市民の文化活動などに使われている。

天井が高く、内部はしつこい塗りで音響は良い。駐車場がなく施設も老朽化しているなど音楽ホールとしては課題もあるが、一方で函館はコンサート会場が不足し、市民らの発表の場が限られている。

松石さんは「歴史ある建築物が多い函館の個性を生かし、地域の文化を盛り上げていきたい」と話す。改修などを市や市教委に要望していく考えで、今回のコンサートは市民に公民館の良さを知ってもらうねらいがある。4月8日には第2回を開く。

18日は午後2時からで、チケットは1千円。松石さんやチェンバロ奏者の森洋子さんが計5曲を演奏する。周辺のレストランも協力し、当日にランチを食べた人に店の駐車場を台数限定で提供する(要予約)。問い合わせは事務局のムジカ・アッサイ(0900・1389・2813)へ。

して調べが進められている。

朝日

道

新

聞

2007年(平成19年)2月15日

木曜日

12版

道内

26

公民館マチネとは・・・

マチネ(matinee)とは、フランス語で朝・午前のこと。
この言葉が劇場で使われるようになり、型公演をマチネと呼んでいます。

日曜の昼下がりに、気軽にコンサートを楽しむ機会を作ろうと企画しました。また、公民館で足元を運んでいただけて、広く知っていただくための機会でもあります。昭和8年に建てられおこの公民館の歴史は、満ち溢れ、1階・2階はあわせて28席の固定座席があり、古きよき時代を感じさせるとも祭典のある空間です。演奏も豪華な室内楽にはちよやよいい会場では貴重なホールです。

公民館に来てみて、驚いてみて、感心していただくために、公民館を活用して、昔のように多くの方が集う「般な音楽ホール」にしたいというのが、イキネットによる公民館マチネ開催の願いです。

マチネランチはいかが？ ～お車でいっしょにやる方へ～

御予約のみな、お店でランチをとおくこと、
コンサート中でも駐車場を確保させていただきます。

1. 予約する 直接各お店に前日正午までに御予約。
「マチネランチ」として利用下さい。
2. 集める 御来店。車を各店の駐車場に駐めます。
3. 食べる お食事。マチネランチ代のご滞り。
4. 聴く おいて会場へ。マチネを満喫するご鑑賞。
5. 帰る お店に車を取りに行き、御帰る。

※お車でお願いしない方も、ランチのご予約はOKです。
※マチネランチの料金にコンサートチケット代は含まれておりません。

御協力店

- ★ホテル函館山
先町19番1号(公民館斜め向かい) 予約 0138-23-7287
駐車場限定10台
＜メニュー例＞
五目焼きそば(中華あんかけ・御用付) 780円
生妻焼き定食(いか刺し・小鉢・茶碗蒸し・御用付) 788円
- ★カフェ・フォルテ 先町
先町20番1号(公民館向かい)
駐車場限定15台
＜メニュー例＞
焼きうどん(チリソース) 578円 プランゼット 683円
ケーキセット 680円 などメニュー豊富
- ★新館味成 外灘の月
新館町9番3号(蒲田神社隣)
駐車場限定10台(12:30までの来店をお勧めします)
＜メニュー例＞
花ごび弁当(御用・天ぷら・デザート・御用付) 1280円
花ごび弁当(はちまき・山菜・かき) 850円～980円
多額ランチ

演奏者プロフィール

■チェンバロ 森 洋子
福岡出身。愛知県立芸術大学音楽学部音楽科(古楽専攻)修了。
1971年、Southern Historical Keyboard Society (米国)主催のチェンバロコンクールにて第1位受賞。
1973年第7回(古楽コンクール山梨)にて第3位を受賞。
他多数受賞。1994年より国立音楽大学非常勤講師。2006年より超館に本拠を移して活動。

■ピアノ 伊藤 亜希子
函館出身。東京芸術大学音楽学部音楽科高等専攻、同大学卒業。同大学院修士課程修了。フランス・リヨン国立高等音楽院第3課程(大管絃)修了。第1回国際ピアノコンクール第2位。第8回日本室内楽コンクール第1位。東京大学知事賞受賞。他多数受賞。現在、ピアノ教室ドルチェ主宰。ヤマハミュージック北海道超館店特別講師。

■ピアノ 如中 佳子
函館出身。武蔵野音楽大学音楽学部音楽科ピアノ専攻卒業。1999年にヴォーカルグループEnsemble Morte(アンサンブル モーテ)を結成。現在、超館地声合唱団専任ピアノ、北海道大学等超館校、北海道教育大学等附属音楽学校非常勤講師。

■ピアノ 如中 一咲
函館出身。北海道大学等専攻卒業後同大学院修了。日本ピアノ教育連盟オーストラリア全大会入賞など多数受賞。札幌交響楽団、北海道交響楽団、帯広交響楽団と協奏曲演奏家として活躍。アンサンブル・ネージュと結成し札幌・超館・洞爺・釧路・根室及びイタリアにて室内楽演奏会開催。博士(医学)。

■クラリネット 岩平 尚子
函館出身。武蔵野音楽大学音楽学部音楽科クラリネット専攻卒業。超館市少年芸術教育奨励事業奨励員賞受賞。現在、超館特産食品工業協同組合で勤務。

■フルート 松石 隆
東京出身。東京大学大学院修了。1976年日本音楽コンクール入賞・特別賞。1999年サ・フルートコンペティション ソログランプリを奪取。自企画品で受賞。他多数受賞。北海道大学大学院音楽学専攻教授・博士(農学)。

詳しくは、イキネットのアロガ
<http://www3.tokinet> で御紹介します。

公民館マチネ 第26回

2007年
2月18日(日)

午後1時30分開場 午後2時開演
(午後3時終演予定)

場所: 函館市公民館

青柳町12番17号
市電「玉来町停留所」下車 徒歩7分
超館バス「超館通停留所」下車 徒歩7分
※乗降員は公民館周辺の駐車禁止区域で
ご案内しております。お問い合わせ下さい

1,000円



冬の公民館 撮影: 佐々木康弘氏(BNN)

インヴァンション・シンフォニアより/J.S.バッハ

チェンバロ: 森 洋子
ラ・カンパネラ/リスト
ピアノ: 如中 一咲

子供の遊びより/ビゼー
ピアノ: 如中 佳子
ピアノ: 如中 一咲

カルメンラプソディー/ウエブスター
フルート: 松石 隆
クラリネット: 岩平 尚子
ピアノ: 伊藤亜希子
他

【主催】
超館市公民館・イキネット・ウエブスター
イキ！ネット
<http://www3.tokinet>

【後援】
超館市
超館市教育委員会
超館市音楽協会
北海道新聞超館支社
超館新聞社
NHK超館放送局
FM11.5
(株)ヤマハミュージック北海道超館店

【スポンサー・協賛】
Musica House (ムジカ・ハウス)
電話 090-1389-2813(事務局直通)
FAX 020-4668-7866
ご予約 <http://3w.tokinet>
お問い合わせ <http://3w.tokinet>
※ 振替からもご予約・お問合せできます。

【チケット取り扱い】
■ムジカ・ハウス (1 電話・FAX・インターネット・メールにて受付)
■ヤマハミュージック (本町・行啓通り沿い/店舗の隣)
■カフェ・やまら (先町・カール・モリス町店)
■ホテル函館山 (先町・公民館斜め向かい/フロント)
■カメル・ホテル先町 (先町・公民館向かい)
■新館味成 外灘の月 (青柳町・蒲田神社隣/店舗前レジ)

函館

函館市公民館

初の「屋の会演」満員の盛況

座席が寒い 整備に向け課題も

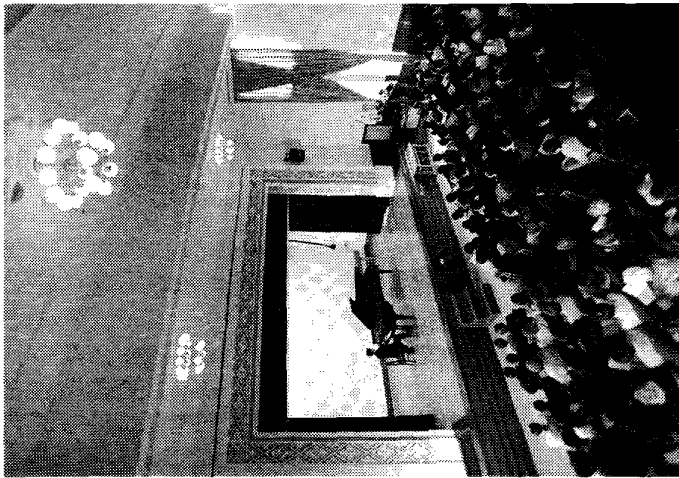
函館市公民館(青柳町)の音楽ホールとしての整備と活用促進を目的とした演奏会「公民館マチネ」の初回が十八日、同公民館の講堂で開かれた。多席(三百四十六席)はほぼ満杯になり、主催した音楽家らの団体は「公民館に思い入れを持つ市民の多さを実感した」と手ゆえを得た様子だ。

(中川大介)

マチネはフランス語で「屋の会演」の意味。建築後七十四年を経た公民

館の魅力を市民に伝え、整備へ向けた要望を聞くこと「函館市公民館活性化

化ネットワークづくり」が企画した。この日は函館の音楽家



ほぼ満席となった初の「公民館マチネ」

六人が計一時間余の演奏。森佳子さんのチェンバロの繊細な音色や、畑中佳子さん、一映さん姉弟によるピアノ連弾に拍手が送られた。来場者には音響や照明などへの評価を尋ねるアンケート用紙が配られた。

来場者のうち、朗読活動を行う市内美原四の渡辺幸衣さん(五)は「会場はリトロで素敵。ただドアの開閉音や座席のきしみが気になった」。市内の元教員の女性(五)は「音響は良いとは言えなければ、子供時代に日本舞踊で初舞台を踏んだ思い出の場所。大好きな建物です」と話した。フルート奏者として出演した同ネットの松石隆

代表は「楽器が舞台から遠く、寒いなど演奏者側から見た課題も分かった。今後も聴衆と出演者

の声を聞き、改善要望としてまとめたい」と話した。第二回は四月八日午後二時から。

(第3種郵便物認可)

函 館 新 聞

2007年(平成19年)2月21日(水曜日) (14)

公民館で開かれたクラシックコンサート



函館市公民館を音楽ホールに

音楽家ら集いコンサート

講堂に響く音 聴衆満足

函館市公民館(青柳町12)を音楽ホールとして活用しようと立ち上がった、同市内の音楽家や建築家らでつくる函館市公民館活性化ネットワーク「イキーネット」(松石隆代表)は18日、同公民館で初企画となるクラシック演奏会「公民館マチネ」を開いた。指折りの出演者による演奏が、満席の聴衆を魅了した。来場者は見て、聴いて、触れて、公民館の良さにあらためて気づいた様子だった。

コンサートは森洋子さんによるチェンバロ演奏で幕開け。公民館備え付けのピアノを使い、畑中一映さんの独奏や畑中佳子さんとの連弾が披露された。クラリネット奏者岩平尚子さん、フルート奏者松石さん、ピアノ奏者伊藤亜希子さん3人による「カルメンラプソディ」(32)は「フルートやク

ラリネットなど音量が出ない楽器にはびったり」など音楽ホールとして評価する声が相次いだ。ただ「座席の座り心地」「1、2階席の温度差」の改善を求める声も聞かれた。

松石代表(42)は「関心の高さを知った。お客さんの意見や演奏者の立場として使い勝手の良し悪しなど、この演奏会で気づいたことをまとめ、市に伝えたい」と話していた。

次回公演は4月8日午後2時から。チケットや問い合わせは事務局 ☎ 090・1389・2813まで。

(佐々木 司)

公民館マチネ第壱回アンケート集計結果

函館市公民館活性化ネットワーク
イキ！ネット

■ 実施方法

平成 19 年 2 月 18 日 14 時から開催された、公民館マチネ第壱回(イキ！ネット主催)会場にて、入場者にアンケート用紙を配布し、終演後に出口にて回収した。

■ 回収率

回答数は 220 名、回収率は 67%であった。クラシックコンサートのアンケート回収率としては高い数字であり、入場者の関心の高さが示唆された。

入場者数	327
回答数	220
回収率	67%

■ 回答者属性

性別を回答した人の 73%は女性、また 60 歳以上の割合が 39%と高かった。特に、50 代以上の女性の割合が全体の 39%を占め、中高齢女性の来場が多いことがわかった。来場者の住所は西部地区が 25%を占めた。一方、遠路、栃木県、室蘭、八雲町、厚沢部町、森町、鹿部町からの来場者もいた。

性別	回答数	割合
男	49	27%
女	130	73%
合計	179	100%

年齢	回答数	割合
9歳以下	3	2%
10代	7	4%
20代	10	6%
30代	21	12%
40代	23	13%
50代	42	24%
60代	44	25%
70以上	24	14%
合計	174	100%

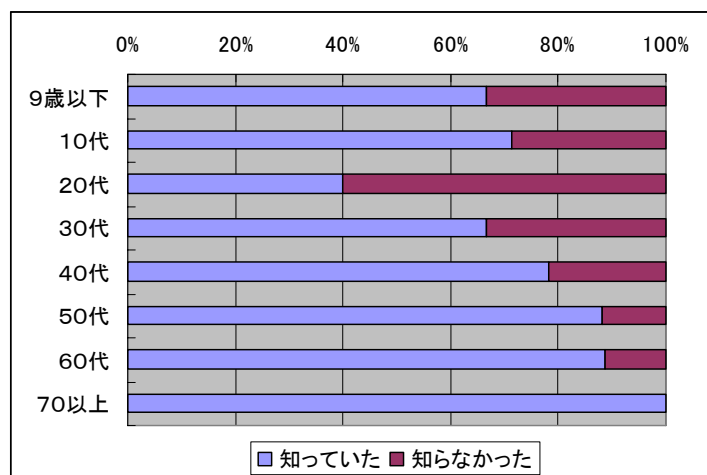
年齢	男	女	不明	合計
9歳以下	1	2	0	3
10代	0	6	1	7
20代	4	6	0	10
30代	6	15	0	21
40代	7	16	0	23
50代	11	30	1	42
60代	10	29	5	44
70以上	8	15	1	24
不明	2	12	0	14
合計	49	131	8	188

地区	回答数	割合
西部地区	54	25.0%
函館市内	143	66.2%
北斗・七飯	11	5.1%
八雲町	2	0.9%
森町	2	0.9%
栃木県	1	0.5%
室蘭市	1	0.5%
厚沢部町	1	0.5%
鹿部町	1	0.5%
合計	216	100%

■ 函館市公民館の知名度

「函館市公民館を知っていましたか？」という問いに対し、83%が「知っていた」と回答した。年齢ごとに見ると、70歳以上の回答者は24名全員が知っていたが、20歳代は10人中6人が知らなかった。公民館を知っていた人の割合が60%を切ったのは20歳代のみであった。

年齢別割合	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	不明	合計
知っていた	67%	71%	40%	67%	78%	88%	89%	100%	86%	83%
知らなかった	33%	29%	60%	33%	22%	12%	11%	0%	14%	17%
回答数	3	7	10	21	23	42	44	24	44	218



■ 来館頻度

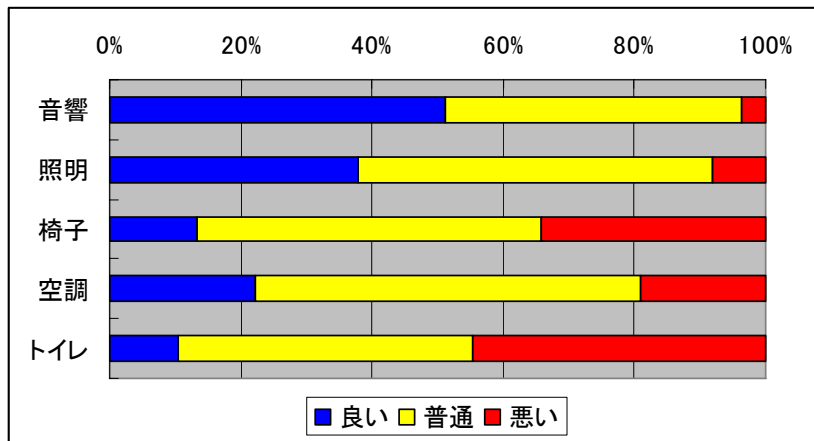
「この前、函館市公民館にいらしたのはいつですか？」の問いに対し、21%が10年以上前であると回答した。60歳代の女性は55年ぶりに来たと回答している。

回答	回答数	割合
初めて来た	69	32%
10年以上前	45	21%
10～1年前	49	23%
1年以内	53	25%
合計	216	100%

■ 設備について

音響、照明、椅子、空調、トイレについて、良い／普通／悪いの3択で回答を求めた。その結果、音響については51%が「良い」と回答した。椅子は34%が、トイレは45%が「悪い」と回答しており、多くの来場者が設備に不満を感じていることが示唆される。

比率	音響	照明	椅子	空調	トイレ
良い	51%	38%	13%	22%	10%
普通	45%	54%	52%	59%	45%
悪い	4%	8%	34%	19%	45%
回答数	190	187	201	189	134



【自由回答】

<音響>

- ・残響が少ない
- ・音響はいまいち。スピーカが小さい。
- ・予想以上に音響が良かったです。
- ・音、思ったより良い。思いがけないピアノに出会えた。
- ・前で聴いたので音響はことの外よかったと思う。時代を超えてピアノの音がよかった。
- ・音響、照明は落ち着ける。
- ・音響、照明などの設備が丁度良くいい感じだと思います。
- ・音楽照明初めてなのでわかりません。

<照明など>

- ・シンプルな照明はそのまま残したほうが良いと思います。
- ・舞台裏の窓からの光で舞台がみにくい。カーテンなどで遮光して下さい。
- ・カーテンを閉めて照明をもっと使うと見やすくなるし、落ち着いて聴けそう。
- ・音の良し悪しは素人なので何ともですが、カーテン、閉めたら良かったような・・・。
明るいのが気になったといえは気になりました。(慣れぬせいかも)
- ・シャンデリアがかわいい
- ・舞台上の照明にひと工夫を。
- ・室内が明るすぎると思う。少々暗いほうが良いかと。
- ・照明も派手すぎなくて親しみやすく好きです。

<椅子>

- ・椅子が小さくて狭い。(他 14 名)・窮屈だった。隣の人とぶつかる。
- ・前と左右のすきまがないので、もっとゆったりとスペースをとってほしい
- ・二階席にいましたが腰が痛くなってきました。。
- ・背もたれが硬い。お尻が痛くなる。
- ・椅子がかたい。
- ・前の人の椅子がギイギイ鳴って気になった。
- ・50 年前と同じ椅子ではないかな？時々ギシギシ音が出る椅子があったようだが、ほぼ満足した。
- ・椅子のきしみが気になる。
- ・パイプイスがギーギー音が鳴る。(他 1 名)
- ・椅子ー背あてが冷たかった。すわり心地は悪くありません。
- ・椅子、空調、トイレは古いから仕方が無い。

<空調>

- ・少し暑かった。
- ・空調⇒暖房機の横だったのであつすぎました(最初のうち)(他 1 名)

- ・足元が寒かったです。(他 1 名)
- ・空調、寒いです。(他 4 名)
- ・二階席にりましたが、ちょっと寒いです。
- ・古いのか、空調があまりよくありません。アレルギーが私はあって、ちょっとかんそうしました。
- ・今日は暖かいので良かったのですが、寒かったらどうかなと思います。
- ・空調は少々設定温度が低いのでしょうか？寒いです。
- ・玄関ホールがとくに寒いです。(他 1 名)

<トイレ>

- ・トイレを直してほしい。
- ・トイレは改善の要あり。
- ・トイレは狭いのが気になりました。
- ・トイレが小さくて古いです。
- ・トイレは旧式感がよかった。
- ・トイレさむい。
- ・トイレは最悪です。空調にトイレのにおいも。
- ・トイレの消臭剤のにおいがきつい。(他 1 名)

<その他>

- ・車椅子のスペースが欲しいです。(他 1 名)
- ・駐車場が欲しいですね。
- ・素晴らしい演奏家のためにも新しいピアノの設置をのぞみます。
- ・1F ホール入り口のドア(各ドア)がもうちょっとしっかりしていたらと思う。

<雰囲気>

- ・レトロな重厚な雰囲気が気に入りました。
 - ・レトロな雰囲気がとても良い。
 - ・レトロな感じが好きなので手入れをしながら残してほしいと思います。
 - ・最も重要なことはレトロ感の維持です。
- 円形の窓、トイレ、地下、階段、ステージ両脇の窓、これは絶対にそのままと希望します。
- ・落ち着いた雰囲気が気に入りました。長く続いてほしいと思います。
 - ・会場の雰囲気はとても良いのです。これを是非残して欲しいなと思います。勿体ないです。本当に。
 - ・昔の雰囲気のあるあたたかい場所でとても良かったです。
 - ・初めて来ましたが、(昨年札幌から移住)レトロで素晴らしい建物だと思います。
 - ・素晴らしいひとときを得て幸福感を覚えました。
 - ・雰囲気とても良い。このままでもう少し設備面の改良必要。

- ・演奏者との距離が近くていいです。手を入れながら維持して欲しい。2階の一番後ろで聞いていたましたが、よく聞こえました。
- ・風情のある内装がとてもいいと思います。その中での音楽会も。
- ・雰囲気も演奏も素晴らしかった。又ぜひ来たいです。
- ・開始の合図の鐘がステキです。
- ・古い建物でありながらも古くさいという感じではなく大ホールよりも温かさが伝わってくるホールで大変よいと思います。
- ・思っていたよりきれいであたたかくて良かった。
- ・昔のまま変わらないのがいいと思う。
- ・市公民館で満足。良い演奏が聴けて OK
- ・広さは丁度いいですね。

<意見など>

- ・古い物を活用して函館市民だけではなく広い分野で函館出身のアーティストを紹介してほしいです。

- ・歴史ある建物です。物理的に(ハード面)の状況は確かに今後改善の余地ありますが、雰囲気(ソフト面)をも含めて考えればとても素晴らしいホールです！！
 - ・とにかくコンサートホールとして再開が嬉しい。
 - ・器楽や室内楽会場には最適、落ち着いた感じがベストマッチ。歴史ある会館、大切にしたいと強く思いました。
 - ・地下は暗い(料理教室で使用)
 - ・約 60 年前、昭和 22 年ごろ、昭和 21 年秋にこの舞台上で踊ったことがあります。わたしの姉のピアノ発表会もここでした。(学芸大学の林喬木先生、東京芸大の木下保先生と御一緒に写した写真もございます)。学芸大学当時の外山先生の英語によるシェークスピア劇もここでした。また宮崎先生のお母様のお琴の演奏も拝聴いたしました。
 - ・子供の頃よく来ていました。
 - ・古いから欲は言えませんが妥当なところでしょう。
 - ・古くて昔風なところが良いので、良い悪いといったコメントはむずかしい。
 - ・旧建築ですから仕方がないでしょうネ！
 - ・1 時間なら 1000 円以下が妥当だと思いました。
 - ・入場前の行列を整理する方を配置していただきたいです。
- 玄関前に人がたまってどちらを向いて並んでよいのかわかりませんでした。
- ・玄関ホールでのチケット販売、チケット切りをスムーズにしてほしい。

■ コンサートの内容について

コンサートの内容、時間、料金について、回答を求めたところ、85%が「満足」と回答し、不満足と回答した人は1%であった。また、時間については、17%が短いと回答したものの、79%が妥当と回答した。料金については、35%が安いと回答し、高いと回答した人は3%にとどまった。

内容	割合
満足	85%
普通	15%
不満足	1%
回答数	195

時間	割合
長い	4%
妥当	79%
短い	17%
合計	192

料金	割合
高い	3%
妥当	62%
安い	35%
合計	194

【自由回答】

<親近感>

- ・演奏者との距離が近く親しみを覚えた。チェンバロの音が素朴で心癒された。
- ・演奏家との近い距離これが魅力です。
- ・身近なところで聴けてとても親近感がありよかった。
- ・アットホームな感じで良かった。
- ・あたたかみのある演奏が多く満足しました。
- ・演奏者の方と聞き手の距離が近く、手作りのコンサートという感じがして良かったです。
- ・かたくない語り(司会)がアットホームな感じで良かったと思います。演奏者の素顔が見えるような温かいコンサートにしていってください。お客様との親近感を大切にしたい、心温まる内容で進んでいってください。いい時間のいいコンサートでした。

<会場>

- ・大きなホールには無い良さがある。会場とマッチして大変良い。
- ・大きなホールとは別の味わい深さがあり、あつという間の時間でした。
- ・ピアノが古いせいか響きが残念なところがありますね。ペダルの調子もいまひとつのような感じです。修復できるといいですね

<選曲>

- ・選曲もスペシャルグッドでした。

- ・子供と一緒に来たのですがとても聴きやすい選曲だと思いました。
- ・曲目を子供が耳にした事のある曲を少し組み入れてほしいです。
- ・たくさんの人に来てもらえるといいと思う。子供や学生にも来てほしい。
- ・子供連れでも楽しめるとてもよいコンサートでした。
- ・みんな(お子さんも)知っている親しみのあるクラシックをやっているとクラシックを親しむ人が増えるのではないのでしょうか？

<料金>

- ・料金がやすい方がありがたいです。
- ・低料金ですてきな演奏をありがとう。
- ・1000 円で本物の音楽に直にきけてとってもおトクな気がしました。
- ・低料金で十分な内容でした。
- ・人一人に 1000 円は高いと思う。
- ・このメンバーで 1000 円はとても安いと思います。

<内容>

- ・トロイメライ最高でした！！！！
- ・伊藤さんのアンコールが良かったです。
- ・伊藤さんの人柄、演奏に感動しました。とても幸せな時間を過ごせました。ありがとうございます。
- ・フルートがお上手でした。
- ・畑中姉弟の連弾良かった。カルメンはピアノもクラもフルートもスゴク良い。もったききたかったな・・・。
- ・久しぶりにチェンバロの生演奏を楽しみました。
- ・バッハのチェンバロのあとのリストは不整合！残念！
- ・ドヴィシーは最初は合わなかったがよかった。リストが音抜け、外れが多くまずかった。

<全体のご感想>

- ・ランチ感覚で度々聞きたいですね。
- ・こじんまりとして良かったです。
- ・気軽に聴きに來られると思います。
- ・昼間で短時間で終わるのが助かりました。久し振りに楽しい一時を持つことができました。
- ・昔のピアノを使用したのも感動です。
- ・ピアノも健在でしたし、いい音楽を聴かせていただきありがとうございました。
- ・レトロな雰囲気とても好い時間でした。
- ・やすらぎのひとつをありがとうございます。
- ・出演してくださった方がすばらしい人達だったのでよかった。
- ・優雅な時をありがとうございました。
- ・クラシックを生で聴けてうれしかったです。
- ・すてきな音楽会でした。とても楽しめました。
- ・とてもいい演奏を聴かせていただきました。
- ・クラシックを広めていくためにこれからの演奏会たくさん開いて下さい。
- ・楽しかったです。意外と音のひびきが良いので素敵でした。
- ・とてもゆったりした気分で楽しむことが出来ました。演奏者の心意気を感じ取れました。
- ・ステキな心地よい演奏会でした。
- ・素晴らしい演奏でした。
- ・大変感動しました。
- ・感動し、疲れた心が癒されました。
- ・とても良いコンサートでした。
- ・大変良い。
- ・とても楽しく嬉しい公演でした！是非次回も聴きたいものです。

- ・素晴らしい時間でした。ありがとう！
 - ・次回楽しみにしています。
 - ・楽しい演奏会でした。
 - ・とても楽しかったです。ありがとうございました！！
 - ・良かったです。イタリアにいるような気持ちになりました。
 - ・高いレベルとバラエティに富んだ選曲、大いに楽しめました。サンキューです。
 - ・生の演奏を久し振りに聴いてよかった。
 - ・皆んなとても感じが良かった。
 - ・満足した。
 - ・大満足のコンサートでした。建物と音楽のマッチングを考えたよい企画ですね。
- 今後たくさん利用される機会を期待します。
- ・時間的に丁度良かった。

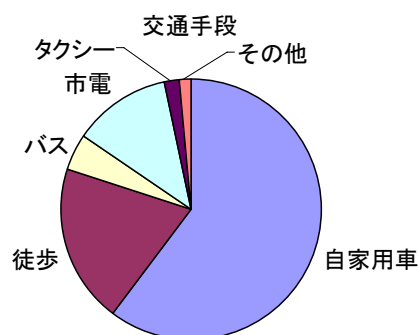
<その他ご意見など>

- ・ピアノの移動は持ち上げて行わなければいけない。
- ・他の楽器のコンサートも聴いて見たい。
- ・松石さんのお話とても良いのですが途中のお話はない方が音楽に集中できるのでは。
- ・休憩があっても持て余すホワイエですから。
- ・午後のティータイム
- ・チェンバロの音、小さい感じ。

■ 交通手段

「どのような交通手段でいらっしゃいましたか？」との問いに対し、60%が自家用車と回答した。駐車場の整備が急務である。

交通手段	回答数	割合
自家用車	132	60%
徒歩	43	20%
バス	10	5%
市電	27	12%
タクシー	4	2%
その他	3	1%
合計	219	100%



【自由回答】

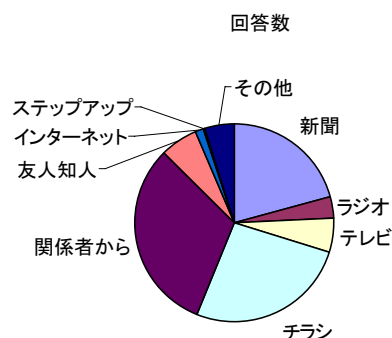
<駐車場>

- ・駐車場のキャパ拡大が必要と思われる。
- ・体の不自由な方が入退場をスムーズに出来る様にしてほしい。
- ・駐車スペースの確保。
- ・駐車場の設置(臨時)を増加して欲しいです。これを機に館内の裏(部屋)の方も見学できるようにオープンにして欲しいです。
- ・お隣の事務所を出来るなら地下にし、駐車場に出来たらと思いました。
- ・神社の坂を公民館の開催に合わせて一時的に注射出来る様になれば良いと思います。
- ・駐車場が無いのが・・・

■ メディア

「このコンサートを何でご存じになりましたか？」との問いに対し、関係者からが 31%、チラシが 26%と大きな割合を占めた。

メディア	回答数	割合
新聞	45	21%
ラジオ	7	3%
テレビ	12	6%
チラシ	57	26%
関係者から	68	31%
友人知人	13	6%
インターネット	3	1%
ステップアップ	1	0%
その他	10	5%
合計	216	100%



■ リピート

「またいらっしゃりたいですか」の問いに対し、33%が「是非」、47%が「出来れば」来たいと回答した。また、「もう来ない」と回答した人は0人であった。強い不満を感じる人が居なかったことを確認できた。また、リピータになるであろう来場者が相当数居ることも期待される。

回答	回答数	割合
是非来たい	66	33%
出来れば来たい	94	47%
機会があれば来たい	42	21%
もう来ない	0	0%
合計	202	100%

■ その他自由回答

<会場>

- ・ロビーが狭いので開場までの間がとてもストレスがたまります。
- ・小さいホールなので出演者が近く感じられて良いと思います。
- ・会場内はレトロ感があってよい。今の人間は少し古くなれば無見識に建てかえる。建てた人々が残してくた立派な財産は守り継がなければならない。修理してでも。すぐ新しいものにとびつくのはやめよう。際限がない。
- ・開場前の順番待ちに工夫が欲しい。
- ・身体障害を持った人と一緒に来ましたが、入り口の前に車が駐車されていて入りにくそうでした。古い建物なので階段なのは仕方ないかもしれませんが、であるならば、入り口に人を配置するなど考えるべきだと思います。席の案内も必要かと思います。非常にいい雰囲気でした。また来たいと思っています。
- ・入り口の階段がとても大変でした。公共スペースであればなおさらスロープなどをつけるべきだと思います。よろしくお願いします。

<リクエスト>

- ・声楽も聴きたいです。
- ・他の市民(プロ・アマ問わず)演奏家の出演も期待しています。
(鳴海幸生さんというジャズピアニストの演奏を聞きたいです)←昨年函館に移住
- ・「ラ・カンパネラ」がとても素晴らしく感激致しました。リクエストですが「エリーゼのために」をいつか弾いていただきたいです。次回も期待しております。
- ・西部地区でのコンサートが定期的に行われるのはうれしいです。広いジャンルのコンサートをして下さい。ジャズなども。・今後は他の楽器(ヴァイオリン)を使った演奏も聴いてみたいです。
- ・ある時間以降は飲食しながらのくつろいだ雰囲気で聴きたい。
- ・親しみやすいプログラムで楽しめた。ポピュラーやジャズ等もこの会場で聴いてみたい。
- ・All Bach プロ聴きたいなあ。あと、All Poulenc プロかな(笑)

- ・みんなが知っている有名な曲をやってほしいです。プログラムの中にかいてあったようにドラマ、スケートなどで使われている曲を聴きたいです。次回の演奏を楽しみにしています！！
- ・マチネティータイムがあったら演奏会の後、お茶することができたら良いですね。

<御感想>

- ・楽しかった。ふんわりふわふわ。
- ・MC 松石おもしろい！！FM いるかのカフェペルラと元町ハウスをランチに入れて欲しい。6 人の演奏家のみなさんありがとうございました。お疲れ様です。
- ・出演者の紹介があり、司会のある音楽会は親しみがもてます。(クラシックはだいたい説明など今迄ありませんでしたから)
- ・旧市街地を活性化させるための、とてもよい取り組みだと思います。かつてこの地域は「アポロ音楽会」など、市民の演奏活動も盛んでした。音楽が街中に日常的に溶け込んでいたようです。旧市街地の再生をかつての函館文化芸術の輝きを復興するためにがんばりましょう！！
- ・クラリネット・フルートが良かった。チェンバロのやさしい音色に感動。ピアノさん痛々しい(?)
- ・久しぶりに公民館へ入りました。子供の頃よく来ていましたのでなつかしく思いました。これからは是非音楽ホールとして残してほしいと思っています。
- ・なかなか触れることの出来ない歴史的建物をこういった形で観られて空間を楽しむことが出来て、とても良い企画だったと思います。
- ・パンフレット・このアンケートの活字がレトロで良いですね。細かいところまで良く考えが行き届いていらっしやいます。ニューシネマパラダイス(映画)を思い出しました。ランチを組み合わせる企画もイキですね。来れたら来たいです。
- ・普段このような演奏を聞く機会がありませんが、やはりステキな音にふれると心がいやされ、栄養になれるような気がします。良い時間を過ごす事ができました。
- ・背面の白い壁を利用して曲目にちなんだシルエットや写真をプロジェクターで写し出してみてもは。もったいない(もちろん演奏のじゃまにならない程度に)
- ・皆さん非常に豊かな音色を出しておられました。次は是非一層の御活躍を期待しております。
- ・聞きたいなと思ったときにいつでも気軽に聞きに行ける様な会にしてほしい。ピアノの音は良かったです。チェンバロの音色はいかがなものでしょう？フルート・クラリネットのソフトな音色は公民館にマッチしていたと思います。おまけ、松石先生の司会良かったです。
- ・レトロな雰囲気の中楽しませていただきました。

・森さん: 落ち着きがあって上品な演奏はオープニングにふさわしいですね。とても好感の持てる演奏は人間性から？

一映さん: 音の止め方、間の取り方が色気があって気持ちいいですね。多少目の動きが多すぎて忙しく感じるところがあります。

佳子さんと一映さん: 息のあったほほえましい演奏でした。バランス聞きやすさともに良かったです。

岩平さん、松石さん、伊藤さん: とてもいいバランスでした。3人のバランスの保ち方がとてもうまい。浮き沈みが心地よい。フルート、クラのバランスが本当に良かった。そしてそれを吹きやすく心地よく支えるピアノ。さすがです。やさしいフォルテ、気の入ったピアノニッシモ。なかなかできるものではありません。クラの音色ヤツヤを増しましたね。ピアノへの愛たっぷりのあっこちゃんのコメントも最高でした。音楽は心ですね。

・ステキでした。

・演奏時間が少々足りなく思ったほど聞きごたえがありました。ピアノの音が固くて残念でした。チェンバロの音をもう少し大きくてもよかった。

・チェンバロが興味津々でした。初めて本物を見聴きできて感激。バッハ好きなので選曲も良かったです。いつか弾きたいインベンションとシンフォニア・・・(遠)連弾も息ピッタリで素敵でした。司会も楽しかったですー！！カルメンは知ってる曲がたくさんで(というか、あ！これもカルメンなのね！？な発見が)昨今のフィギュアスケートブームの影響も多大ですが(笑)←知っているのが。もちろん演奏もすばらしくかっこ良かったです。アットホームなふんいきですごくよかった。ピアノのお話は少しジーンとしてしまったですよ。

・公民館の活用、とても嬉しい。かつて昭和34年～35年、公民館サークルで住宅グループを仲間で週一度行っていた。

- ・小さなホールで身近に演奏者を感じながら親しみやすい曲が聴けてよかった。
- ・昔ピアノの発表会などに利用しておりましたし、リコーダーの音色も良く響いて音響は良いと思っておりました。また公民館が演奏会場としてよみがえることを希望しております。演奏会はとても素敵でした。楽しかったです。ありがとうございました。
- ・やっと公民館でコンサートが定期に行われるようになって嬉しいです。昔は二階からも観る事ができて音楽、演劇 etc、西部育ちには楽しみな場所でした。演奏、素晴らしかった。久しぶりに身近な音楽を聴いた。歌曲も欲しい。
- ・素敵な会場で素敵な演奏をありがとうございました。
- ・森さん、松石さんの活躍を期待しています。
- ・今度母を連れてこようと思います。ありがとうございました。
- ・演奏、お話とともにとても楽しかったです。とてもあたたかい演奏会でした。
- ・第貳回以降も楽しみにしています。
- ・伊藤亜希子さん、好きです！！！！！！
- ・司会の松石さんの楽しいお話とても良かったです。これからも楽しい演奏会を期待します。(伊藤さんとても良かったです)
- ・とてもあたたかくてやさしい雰囲気の演奏会でした。お客様は年配の方が多くに思えましたが、子供や学生にもたくさん知ってもらって集まってもらえるといいと思いました。
- ・とても良かったです。
- ・チェンバロを生で初めて聞きました。素晴らしかったです。本当におどろきました。ありがとうございました。松石さん、司会素敵でした。岩平さんすてきです。是非今度・・・ね。私も吹きつけようと思います。
- ・クラシック音楽だけですが軽音楽の演奏はギター演奏もよく耳にするのをお願い。あまり知らない曲はどうも？
- ・椅子がせまいけど舞台の雰囲気は大変良い。近いので楽しみに聴きに参りたいと思います。友人もこれからは声をかけたいとおもいます。
- ・松石氏司会お疲れ様です。チェンバロが素晴らしかった！！このホールにはキャパ的にちょうど良いかもなあ。
- 森さんの solo 久しぶりに聴きました。
- ・公民館はやっぱりいいよ。これからも文化の発生地として利用し続けてゆきたい。建物が生き続けてほしい！
- ・レトロなフニイキの建物の中でこじんまりして演奏者を身近に感じられてとても良かったです。
- ・一流の演奏家の音楽を聴けたことは素晴らしいと感じました。
- ・演奏者のトークもあれば良かったです。曲に対する思いや選曲理由など聞いてみたかったです。
- ・ここでしか聴くことができないアンサンブル良いですね。
- ・ピアノの話は普段聞くことがないので、歴史を感じ寿命があると初めて知った。子供の頃あこがれた楽器の一つでもあったので少し悲しい気持ちになった。
- ・音響への不満はあるがこれからを期待します。
- ・子供がきいている風景はとても良いです。
- ・とてもステキな日曜の午後を過ごす事ができました。
- ・公民館再生のためにも素晴らしいことだとおもいます。
- ・グレードの高い演奏を身近に聴くことができて幸せに思います。
- ・知っている曲がありうれしかったです。ピアノの響きはどうだったかと申しますと、ビックリとても良かったです。すてきな演奏ありがとうございました。
- ・末永く活動していただきたいです。市民ぐるみの応援が必要か？昔なつかしスクリーンミュージック等聴きたいですね。
- ・バッハを弾くならやはりチェンバロが一番と実感しました。ピアノとはまた違った良さがありますね。ピアノについてですが今までに聴いてきたスタインウェイの中でも音がやわらかく、弦1本1本の震動やタッチまでも伝わってきました。司会の方が、必ずしも状態が良くないとおっしゃっていましたが、そんなことはないとおもいます。(慣れていてかえっていい感じ)また函館は音楽ホールが少ないということには驚きです。こういった施設をもっともっと活用し、大切に守っていくべきです。
- ・西岡さんの調律、良かったですよ。
- ・この機会に色々な方たちに広まれば良いと思いました。とても良かったです。

- ・一流の演奏家ではないですか、とてもすばらしい。
- ・会場がやはり寒いので、冬場はもう少し暖かいとありがたいです。
- ・最後のカルメンラプソディ素晴らしかった！！
- ・気軽に足を運べるステキなコンサート、長く続けてほしいと思います。未来の子供達のためにもとっても良いと思う。
- ・伊藤亜希子さんのピアノのお話に普通コンサートでは聞けませんので、今後こんなふうのエピソードをお話くださればいいですね。チラシ、ポスターなどで協力したいと思っています。
- ・幾久しい公民館での演奏会素晴らしかったです。広い会場も良いですが、懐かしさを覚えた一日ではないひと時を過ごしました。
- ・おしゃべり担当の松石さん、わかりやすい説明で良かったです。次回も是非、松石さんの司会でお願いします！！
- ・カルメンとても良かったです。リズムにのれました。
- ・家族的な空気の中で楽しく過ごしました。ありがとうございました。
- ・たいへん楽しめました。松石さんのお話もわかりやすく、是非協力したいと思いました。(公民館を利用するなど)
- ・生の演奏に触れることが出来るのはとても嬉しいことです。今後も楽しみにしています。次回は是非マチネランチを利用させていただきたいと思っています。
- ・素晴らしい演奏を聴かせていただくことが出来感謝申し上げます。

<マチネランチ>

- ・マチネランチも安くてボリュームがあり大満足です。
- ・すごくまたされた。あんかけやきそばしょっぱかった。
- ・気軽に参加できる機会はとても良いと思います。周辺店舗(ランチ)の利用先を増やして欲しいです。
- ・余裕を持っていたのにランチで(カフェフォルテ)50分も待たされ、結局間に合いそうになかったので食事できずにお店を出ました。びっくりしました。
- ・ランチでは50分も待たされた。料理(グラタン)は小麦粉がダメになっていて食べられず大変残念でした。
- ・マチネランチはお店を選んだほうがいいと思います。ある店に入ったら時間がかかりすぎて帰った人がいました。
- ・フォルテさんを予約しましたが、お料理ができるまで時間がかかり、開演時間に間に合わず結局食べずにきました。次回からきちんとしてほしいです。
- ・マチネランチはホテル函館山でいただきました。やきそばおいしかったです。次回もまた食べたいです。
- ・ランチの申し込み者は駐車場を使えるというのは良い提案ですが、ランチの内容(メニュー・料金)がわからないので利用しませんでした。私は近所の知人宅に預けてきました。
- ・マチネランチを利用させていただき、駐車場不足で心配しておりましたが、とても助かりました。
- ・マチネランチ、とても美味しかったです。
- ・ホテル函館山のマチネランチを利用いたしましたがボリュームと美味しさで満足しました。イキ！ネットを応援しているんだなあというのがサービスの良さからも感じました。
- ・マチネランチはお店の段取りが悪く、間に合いませんでした。
- ・マチネランチの発想はすばらしいが、料理が出るまでに時間がかかり、残念。
- ・マチネランチについて:チケットとランチのお得なセットなどあるのでしょうか?メニューなど具体的なお知らせがあれば次回利用したいです。
- ・チラシにレストランのメニューを増やしてほしい。